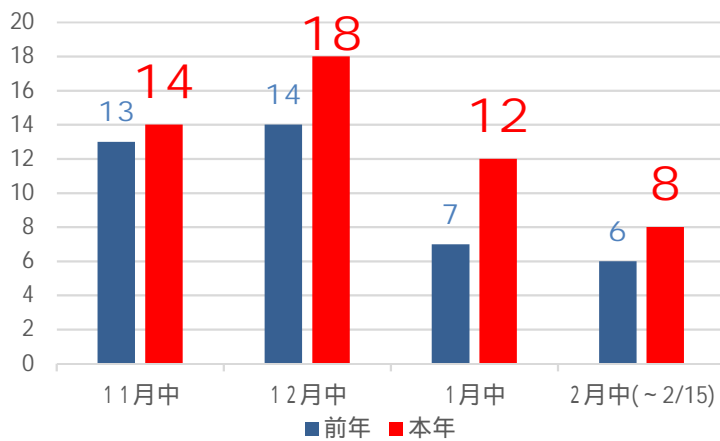


## 交通死亡事故多発警報!!

昨年末以降、埼玉県内では交通死亡事故が多発しており、「交通死亡事故警報」を発令（R3.1.29-2.11までの14日間）して、抑止活動を強化してきました。

しかしながら、依然として前年と比べ増加傾向で推移しており、令和3年中（2/15現在）における埼玉県の死者数は、全国ワースト1位（前年比+8人）となっております。

### 月別・交通事故死者数



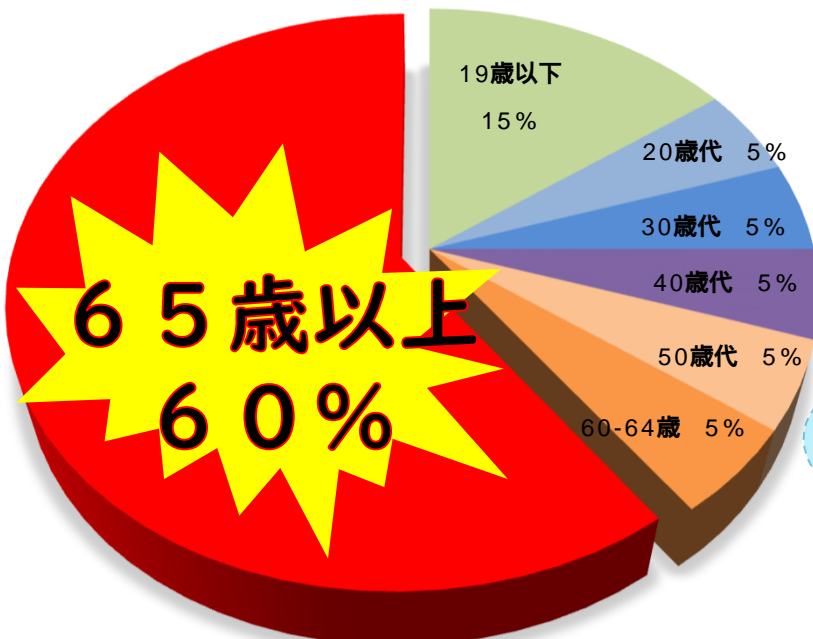
### 都道府県別・交通事故死者数(令和3年)

都道府県	死者数	前年増減
1 埼玉県	21人	+8
2 大阪府	18人	-2
3 千葉県	17人	+1
4 東京都	14人	-5
4 神奈川県	14人	-13

令和3年2月15日現在の数値です。  
数値は概数の場合があります。

## 交通死亡事故の特徴

### 年齢別・交通事故死者数の割合(令和3年中)



「**高齢者（65歳以上）**」の割合がとても高いことがわかります。

その多くは**夜間・横断中**に発生しています。

夜間の外出時は**明るい服装と反射材**を着用しましょう！

道路を横断する際は、「**ハンドサイン**」などをして、**運転者に横断する意思**を明確に伝えましょう！



# 運転免許の自主返納 考えてみませんか？



「最近、駐車がうまく出来ない...」「家族から運転を心配されている...」などの不安をお持ちの方は、運転免許証の自主返納を考えてみませんか？  
現在、高齢者が関係する交通事故が多発しています。重大な交通事故を起こしてしまう、その前に。

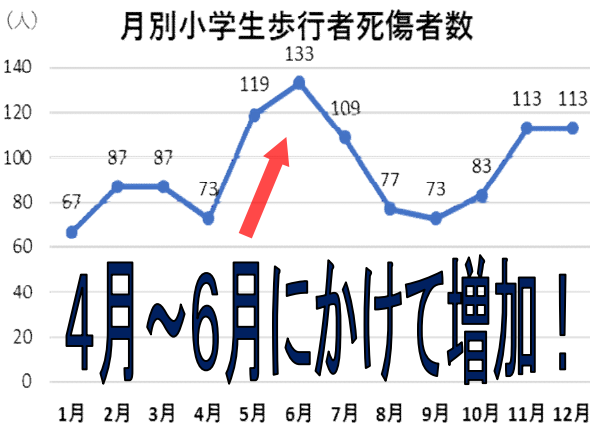
運転免許を自主返納した高齢者に対して、買い物代金の割引などの各種サービスを提供していただける協賛事業所・店舗を募集しています。

## 【お問合せ】

- ◆埼玉県警察運転免許センター 048-543-2001 (代表)
- ◆羽生警察署交通課 048-562-0110



## 新入学(園)児を交通事故から守ろう



4月から6月に増加する傾向にあります。また、その多くは低学年(1・2年生)です。  
下校時間帯(午後2時以降)の「飛び出し」によるものが多いのも特徴です。

保護者の方々は通学路の危険箇所をお子様と確認しておくことが大切です。

地域ぐるみで子供たちを交通事故から守りましょう。

